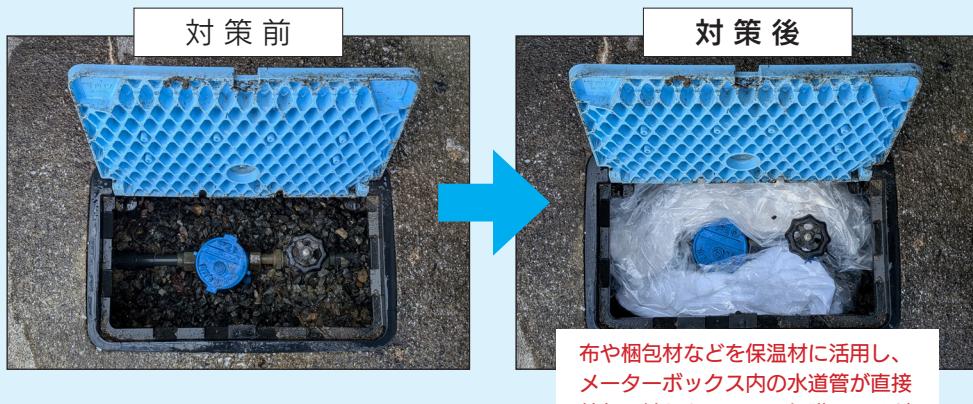




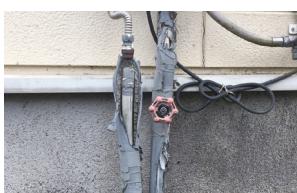
# 各家庭での水道管の凍結対策をお願いします

年末年始が近づき、本格的な冬支度の季節となりました。厳しい冬の寒さに向け、早めの凍結対策をお願いします。



## ① こんな水道管は注意！

- ◆屋外で風が直接あたる場所にある水道管
- ◆北側の日陰にある水道管
- ◆カバーが外れたむき出しの水道管や温水器の排水管
- ◆保温材が劣化した水道管



外気温がマイナス4℃以下になると、

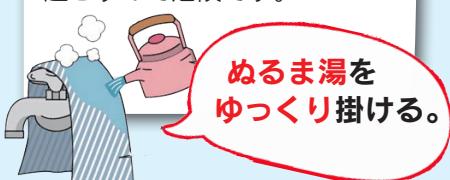
**水道管が凍結・破損**  
しやすくなります。  
低温注意の予報が出た際は、  
**水道管の凍結対策**  
をお願いします。

【問い合わせ】水道課 業務係

☎ 65・3241

## ③ 水道管が凍結したら…

水道管の凍った部分にタオルなどをかぶせ、ぬるま湯でゆっくり時間をかけて溶かします。  
※熱湯を直接かけると破損を起こすので危険です。



## ④ 漏水の確認方法



自宅のすべての蛇口を閉め、水道メーターのパイロットマークが回っている場合、漏水している可能性があります。水道メーターは一般的に玄関付近の地面などに埋設されています。

## ② 家庭でできる凍結対策

- ◆保温材をまく  
⇒水道管・蛇口を保温材（毛布などでも可）で包む。
- ※水道メーター付近は、検針に支障ない程度にお願いします。
- ◆少量の水を出し続ける  
⇒蛇口から少しずつ出し続ける。出した水は貯めておき再利用を。



## ⑤ 水の貯め置きを

ペットボトルやふた付きポリ容器に水を貯め置き、備蓄飲料水として活用してください。また、お風呂の残り湯は、すぐに捨てずに貯めておくことで、断水時のトイレ用など生活用水として役立ちます。